

第8回 トンネル施工検討委員会シールドトンネル部会 議事概要

1. 開催日時・場所

令和5年3月1日(水) 10:00~12:30
JR 東海品川ビル会議室

2. 出席者

委員：立命館大学総合科学技術研究機構上席研究員 小山 幸則(部会長)ほか8名
(※WEB参加5名含む)

3. 事務局

東海旅客鉄道株式会社 中央新幹線推進本部

4. 議事概要

(1) 第一首都圏トンネル新設(北品川工区) 調査掘進再開に向けた作業状況

故障した添加材注入設備の修繕とカッターヘッドに付着した土の除去を完了したことから、シールドマシンを自社用地内で掘進させ、マシンの状態や周辺への影響を検証し、安全かつ確実に掘進できることを確認したのちに、調査掘進を再開することについて、事務局から説明を行った。

委員からは、掘進に際してシールドマシンの施工データや掘削土砂の状態を確実に把握するよう助言があった。

(2) 第一中京圏トンネル新設(坂下西工区) 調査掘進に向けた作業状況

損傷したカッタービットの交換やカッタービットの増設・形状強化等の対策の有効性を確認しながら慎重に準備作業を進めている状況について、事務局から説明を行った。

委員からは、調査掘進を安全かつ確実に推進するため、慎重に状況を把握しながら、準備作業に万全を期すよう助言があった。

(3) その他の工区の状況

第一首都圏トンネル新設(梶ヶ谷工区)及び第一首都圏トンネル新設(東百合丘工区)における調査掘進に向けた準備作業の状況について、また、第一首都圏トンネル新設(小野路工区)におけるシールドマシン発進設備の一部交換等の調査掘進に向けた準備作業について、事務局から説明を行った。

委員からは、調査掘進を安全かつ確実に開始できるよう、引き続き、慎重に作業を実施していくよう助言があった。